

基本目標	主 要 プラン	施策の 基本的方向	評価指標	基準値 (22年度)	24年度 実績値	第3次プラン 目標値 (27年度)	担当課
Ⅰ 男女共同参画の意識づくり	1 男女共同参画に向けた意識改革	(1) 男女共同参画の意識づくりの推進	「男は仕事、女は家庭」という考え方に同感する市民意識の割合	44.4%	なし (次回調査が26年度のため)	35.0%	政策課男女共同参画推進室
			「男女共同参画社会」という用語の認知度	69.7%	なし (次回調査が26年度のため)	100%	政策課男女共同参画推進室
		(2) 男女共同参画に関する広報・啓発活動の推進	男女共同参画センター(愛称:サンフリー高松)のホームページへのアクセス	27,456件	37,224件	30,000件	政策課男女共同参画推進室
			男女共同参画センター(愛称:サンフリー高松)の図書・ビデオ・DVD貸出件数	図書451冊 ビデオ・DVD 15本	図書473冊 ビデオ・DVD 4本	図書500冊 ビデオ・DVD 20本	政策課男女共同参画推進室
	2 多様な選択を可能にする教育・学習の充	(1) 男女平等を推進する教育・学習	男女平等教育の研修会を受講した教員数	年間72人	年間70人	延べ280人 (平成24年度からの累計)	学校教育課
		(2) 多様な選択を可能にする教育・学習機会の充実	男女共同参画に関する講座・セミナーの参加者数	3,835人	2,793人	4,000人	政策課男女共同参画推進室
				5,371人	5,384人	5,600人	生涯学習課生涯学習センター
			男女共同参画に関する講座・セミナーの男性参加者の割合	33.0%	20.8%	40.0%	政策課男女共同参画推進室
			共催・後援による男女共同参画に関する講座数	7回	7回	10回	政策課男女共同参画推進室
Ⅱ あらゆる分野への男女共同参画の促進	3 政策・方針決定過程への女性の参画拡大	(1) 政策・方針決定過程への女性の参画拡大	女性委員のいない審議会等の割合	19.2%	4.1%	10.0%	政策課男女共同参画推進室
			審議会等における女性委員の割合	32.3%	36.2%	40.0%	政策課男女共同参画推進室
			市職員の女性管理職の割合	12.2%	15.6%	15.0%	人事課
	4 地域における身近な男女共同参画の促進	(1) 地域における男女共同参画の促進	「地域社会では男性優位になっている」と思う市民意識の割合	34.9%	なし (次回調査が26年度のため)	25.0%	政策課男女共同参画推進室
			「家庭生活では男性優位になっている」と思う市民意識の割合	64.2%	なし (次回調査が26年度のため)	50.0%	政策課男女共同参画推進室
			地域コミュニティ協議会における正副会長のうち女性の割合	18.9%	19.6%	35.0%	地域政策課
	5 国際的視点に立った男女共同参画の推進	(1) 国際交流・協力における男女共同参画の推進	国際理解・交流に関する講座等の参加者数	554人	735人	860人	観光交流課都市交流室
			国際交流ボランティア登録者数	166人	171人	230人	観光交流課都市交流室

基本目標	主 要 プラン	施策の 基本的方向	評価指標	基準値 (22年度)	24年度 実績値	第3次プラン 目標値 (27年度)	担当課
Ⅲ 男女が 共にいきい きと働き続 け, 安心し て生活でき る環境づく り	6 仕事と生 活の調和 (ワーク・ラ イフ・バラン ス)の推進	(1) 仕事と 生活の調和 の実現	「ワーク・ライフ・バラ ンス」という用語の認 知度	60.3%	なし (次回調査 が26年度の ため)	75.0%	政策課男女共 同参画推進室
		(2) 仕事と 生活の調和 を推進する ための環境 づくり	全認可保育所の入 所児童数	8,866人	9,247人	8,900人	こども園運営 課
			乳児保育	63か所	67か所	67か所	こども園運営 課
			延長保育	57か所	62か所	61か所	こども園運営 課
			一時保育	29か所	28か所	30か所	こども園運営 課
			病児・病後児保育	5か所	5か所	6か所	子育て支援課
			留守家庭児童会 (定員)	2,360人	3,060人	3,200人	子育て支援課
			放課後児童クラブ (定員)	620人			子育て支援課
			学童保育 (平均利用児童数)	157人	174人	170人	子育て支援課
		(3) 家庭生 活への男女 共同参画の 促進	家事をしない(ほとん どしない, まったくし ない)男性の割合	①掃除 33.1% ②洗濯 58.6% ③食事の 支度 58.4% ④食事の 片付け 45.4%	なし (次回調査 が26年度の ため)	①掃除 20.0% ②洗濯 40.0% ③食事の支度 40.0% ④食事の片付 け 40.0%	政策課男女共 同参画推進室
			市男性職員の育児 休業取得率	2.0%	2.1%	10.0%	人事課
			託児付きのイベント・ セミナーの開催数	37講座	44講座	40講座	政策課男女共 同参画推進室
				15講座	24講座	20講座	文化芸術振興 課
				3講座	5講座	6講座	生涯学習課生 涯学習セン ター
			育児セミナー等の男 性参加者の割合	45.1%	44.8%	50.0%	保健センター
	7 子育て・ 介護支援 の充実	(1) 子育て 家庭に向け た子育て支 援策の充実	地域子育て推進事 業(育児相談, 子育 ての情報提供, 子育 てサークル等の支 援)	41か所	40か所	50か所	こども園運営 課
			地域子育て支援セ ンター事業	2か所	2か所	2か所	子育て支援課
				17か所	19か所	20か所	こども園運営 課
		(2) 多様な ライフスタ イルに対応 した介護支 援策の充実	訪問介護回数	年間延べ 644,781回	年間延べ 722,910回	年間延べ 775,500回	介護保険課

基本目標	主 要 プラン	施策の 基本的方向	評価指標	基準値 (22年度)	24年度 実績値	第3次プラン 目標値 (27年度)	担当課
	8 雇用等の分野における男女の均等な機会と待遇の確保	(1) 雇用等の分野における男女の均等な機会と待遇の確保対策の推進	「職場では男性優位になっている」と思う市民意識の割合	68.7%	なし (次回調査が26年度のため)	50.0%	政策課男女共同参画推進室
			職場の中で女性について「能力を生かせる機会や配置転換が少ない」と感じる市民意識の割合	52.6%	なし (次回調査が26年度のため)	40.0%	政策課男女共同参画推進室
			市職員の男女の職域	－	－	拡大	人事課
		(2) 多様な生き方, 多様な能力の発揮を可能にするための支援	30歳以上の中途採用・出産・介護等による退職者の再雇用等を取り入れている事業所の割合	①中途採用 40.3% ②再雇用 14.3%	なし (次回調査が26年度のため)	①中途採用 50.0% ②再雇用 25.0%	政策課男女共同参画推進室
	9 高齢者・障がい者等が安心して暮らせる環境づくり	(1) 高齢者・障がい者等が安心して暮らせる環境づくり	介護予防教室の参加者数のうち, 男性の参加割合	18.1%	24.4%	25.0%	保健センター
		(2) 高齢者・障がい者等の就業促進, 能力開発, 社会参画促進のための支援	シルバー人材センター会員数	2,103人	1,972人	3,500人	長寿福祉課
Ⅳ 男女の人権が尊重される社会づくり	10 人権尊重の意識づくり	(1) 男女の人権尊重の啓発活動の推進	人権啓発のためのセミナー等の参加者数	1,308人	1,308人	1,500人	人権啓発課
			男女共同参画週間における啓発事業の参加者数	154人	179人	200人	政策課男女共同参画推進室
	11 女性に対するあらゆる暴力の根絶	(1) 女性に対する暴力の予防と根絶のための基盤づくり	配偶者からの暴力には, 身体に対する暴力だけではなく, 精神的暴力, 性的暴力も含まれることについての認知度	67.2%	なし (次回調査が26年度のため)	80.0%	政策課男女共同参画推進室
		(2) 相談体制の充実	配偶者からの暴力の相談窓口があることについての認知度	28.1%	なし (次回調査が26年度のため)	50.0%	政策課男女共同参画推進室
		(3) 被害者等の保護および自立支援	シェルターの設置	0か所	0か所	1か所	政策課男女共同参画推進室
				0か所	0か所		子育て支援課 こども女性相談室
	12 生涯を通じた男女の健康づくり	(1) 男女の健康の保持増進	1歳6か月児健康診査受診率	89.4%	89.6%	95.0%	保健センター
			3歳児健康診査受診率	83.6%	83.2%	90.0%	保健センター
			子宮頸がん検診の受診率	31.1%	32.2%	50.0%	保健センター

第3次たかまつ男女共同参画プラン 評価指標実績値一覧表

資料 1

基本目標	主 要 プラン	施策の 基本的方向	評価指標	基準値 (22年度)	24年度 実績値	第3次プラン 目標値 (27年度)	担当課
			乳がん検診の受診率	28.9%	29.2%	50.0%	保健センター
		(2) 妊娠・出産等に関する健康支援	妊婦・乳児健診受診票使用率	78.7%	85.1%	85.0%	保健センター
			妊婦歯科健康診査受診率	33.7%	38.9%	37.0%	保健センター

高松市こども未来館（仮称）、高松市平和記念館（仮称）、 高松市男女共同参画センター建築基本設計業務

基本設計概要書

高松市
平成25年6月

■敷地の条件等

- ・地名地番 高松市松島町一丁目15番1
- ・敷地面積 3,119.80 m² : 東側道路・北側道路後退後面積
- ・都市計画 都市計画区域内・市街化区域
- ・用途地域 北側：近隣商業地域・南側：第一種住居地域
- ・防火地域 北側：準防火地域・南側：建築基準法第22条区域
- ・建ぺい率 70.7% 北側：80%・南側：60%
(1683.1m²×80%+1436.7m²×60%) / 3119.80m²
- ・容積率 253.9% 北側：300%・南側：200%
(1683.1m²×300%+1436.7m²×200%) / 3119.80m²
- ・日影規制 近隣商業地域 : 規制なし
第一種住居地域 : 5m : 5時間 10m : 3時間 測定面 : 4m
- ・道路 北側 : 国道11号線 幅員22m
東側 : 市道松島町4号線 幅員5.8m (6.8mに拡幅予定)
西側 : 市道松島町6号線 幅員5.9m

■建築概要

- ・名称 高松市こども未来館（仮称），高松市平和記念館（仮称），高松市男女共同参画センター
- ・建築面積 約1,500 m²
- ・延床面積 約6,800 m²
- ・容積対象面積 約6,700 m²
- ・建ぺい率 約50 %
- ・容積率 約210 %
- ・構造種別 鉄骨造
- ・階数 地上7階
- ・最後部の高さ 約37m

・施設概要

- | | | |
|----|------------|--------------------------------|
| 1階 | ふれあい・夢ひろば | : ふれあい・夢ひろば、多目的室、体験学習コーナー、事務室等 |
| | 市民・こども図書館 | : 資料室 |
| 2階 | 市民・こども図書館 | : 閲覧室、対面朗読室、事務室等 |
| 3階 | 子育てプラザ | : みんなのひろば、プレイルーム、パパママカフェ、事務室等 |
| 4階 | 科学体験館 | : 科学展示室、昆虫標本展示室、科学体験ひろば、収蔵庫等 |
| 5階 | 科学体験館 | : プラネタリウム |
| | 平和記念館 | : 展示室、映像学習室、収蔵庫、事務室等 |
| 6階 | 男女共同参画センター | : ふれあい交流サロン、学習研修室、託児室、事務室等 |
| 7階 | | : 機械室 |

- その他 駐車場：建物内（荷捌き1台）、屋外（車いす使用者用6台、バス用2台）
駐輪場：約170台
エレベーター：乗用2台、非常用1台

1) 施設間の活発な交流を促す

3つの施設を複合することにより、新たな出会いが生まれ、人々が交流し、施設相互が連携する。そして、子どもを中心とした利用者が、活き活きと施設を利用し、未来に向かって成長していく。この理念のもと、3つのテーマによる施設計画を行います。

・高松の未来をつくる拠点

未来を担う子どもたちが、限らない夢と想像力を持ち、健やかに成長していくため、市民みんなで子どもを育み、親を育む、世代をつなぎ、高松の未来をつくる施設とします。

・交流を誘発するスパイラルボイド

ふれあい・夢ひろばを基点に、ステップアップする吹抜け「スパイラルボイド」と階段を介して、上下階を連続させることで、利用者が施設内を自由に回遊でき、活発に交流できる空間を形成します。

・明快で連携を促す施設

各機能をフロア毎にまとめた明快な構成とすることで、子どもを中心とした来館者にわかりやすく、施設の機能や管理・運営の違いにも対応しやすい計画とします。

各階で機能を集約しながら、スパイラルボイドを設けることで、上下階に流動性が生まれ、施設間の相互利用を容易にし、機能的な連携を促進します。

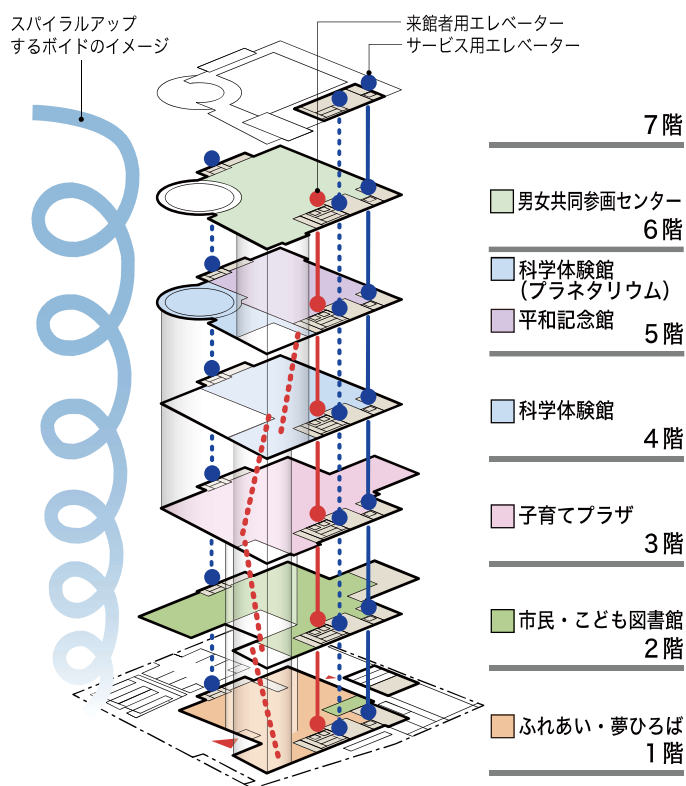


図 02-1 施設構成イメージ

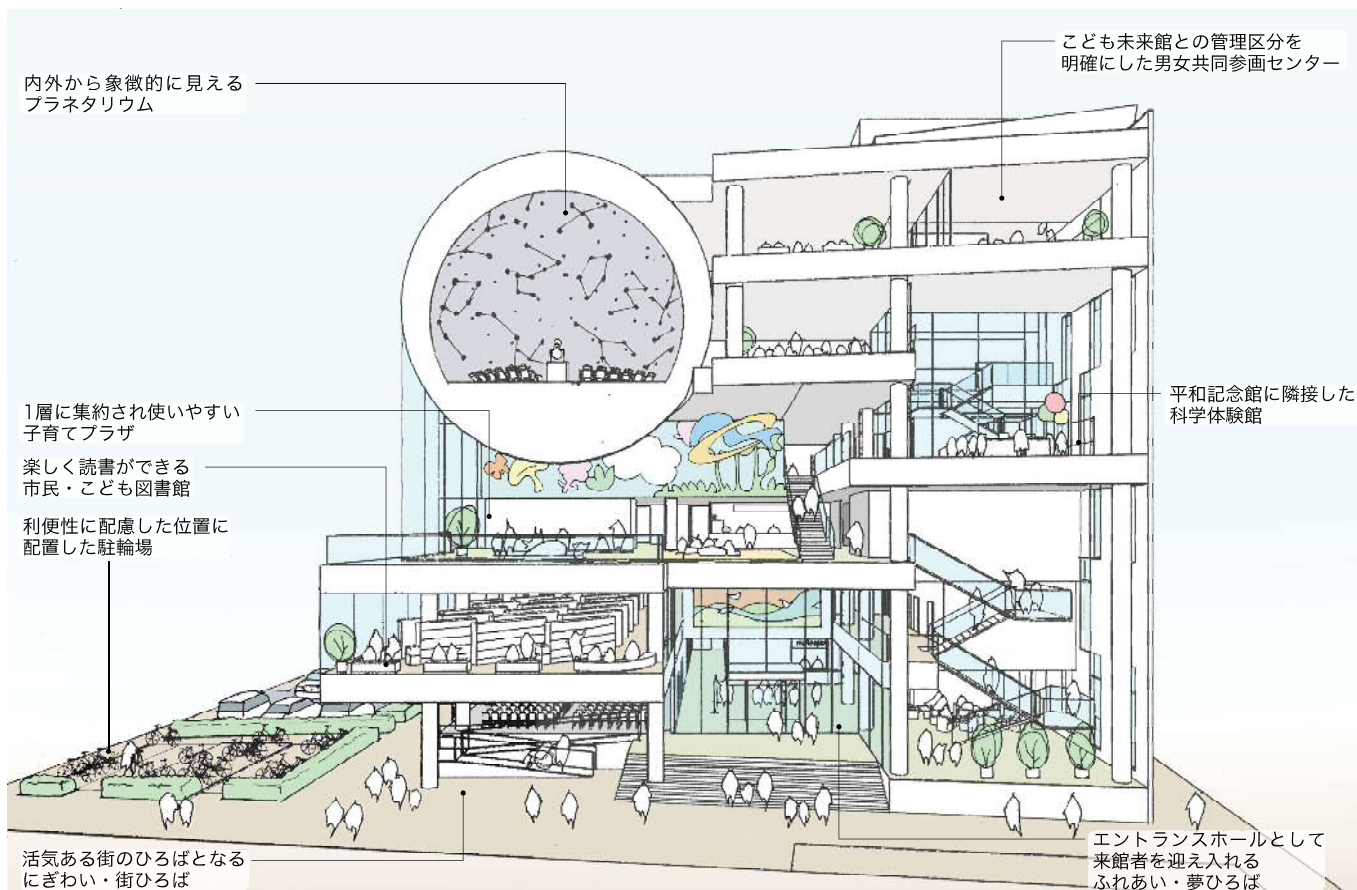


図 02-2 スパイラルボイドを中心に展開する交流イメージ

2) 3つの機能と活動が表出する外観

子どもを中心として、訪れる人々が元気になる。さらに、建物自体がアート作品として街に活気を与える。この理念のもと、3つのテーマによる外観計画を行います。

- ・ 自然に人が集う活気ある外部空間

一体的に整備され、広がりと活気を創出する魅力あふれる外部空間を整備します。

- ・ 内部の活動を映し出すファサード

施設内の人の活動と内部の機能を外部にアピールする、街のショーウィンドーとしての顔をつくります。プラネタリウムの球体を上部に配置し、空との一体感を表現します。上下階をつなぐスパイラルボイドは、未来や宇宙への希望のシンボルとします。上昇感のある施設イメージは、地面から瀬戸内の空をつなぎます。

- ・ 地域の特性を表現する外装

地域性と環境に配慮した高松市らしい外装システムとします。

施設全体を方位に応じ、環境をコントロールする外装計画を行います。南面は適切に開口部を設け、太陽光パネルを設置することで、有効にエネルギーを利用します。東西面は、階段室や機械室等のコアを配置した平面計画とするとともに、限定的な開口部により熱負荷を抑制。北面は断熱性能のあるガラスにより構成します。



図 03-1 外観イメージ

3) 地球に配慮したエコ未来館

・環境配慮型複合施設

地域特性・建物特性を活かした環境計画とします。

①省エネルギーをかたちにする

- ・連続した吹抜空間を利用し、中間期は自然換気を効果的に誘引します。効率的な自然換気により、空調期間（冷房）の短縮化を図り、空調エネルギー消費量を削減します。
- ・採光面は直射日光による影響が少ない北側を主とし、年間を通して安定した自然光を利用することで、照明エネルギー消費量を削減します。
- ・省エネの仕組みや効果を、エコ表示パネルで表示し、その手法や環境配慮への姿勢を施設利用者へ啓発します。

②地域・建物特性を考慮したシステムの構築

- ・地域の特性として、年間降雨量が少なく、渇水地域であることから水を大切に使うシステム。－雨水利用
年間を通して豊富な日射量など、自然の恵みを積極的に利用するシステム。－太陽光発電
- ・建物の特性として、用途毎に求められる異なる室内環境に対応できるシステム。－個別熱源空調

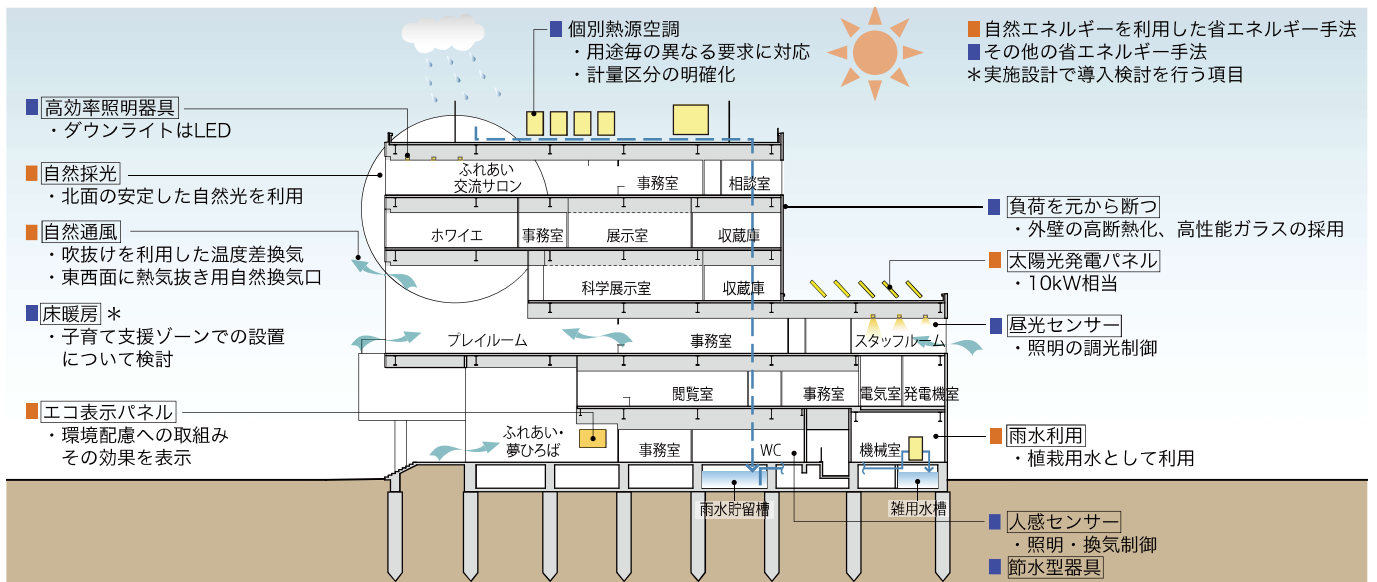


図 04-1 様々な省エネルギー手法

4) 安全で人にやさしい施設

・災害に強い建築計画

1 階の床高さを浸水想定レベルより高く設定。また、電気室・発電機室を 2 階に配置する等、建物の機能に支障をきたさない災害に強い建築計画とします。

・強固な構造計画

上部構造は大スパンが可能な鉄骨造で、柱は粘り強いコンクリート充填鋼管柱（CFT 柱）として、大地震時の安全性を高めます。堅固な砂礫層を支持層とする杭基礎で、地震や強風時の荷重を確実に地盤に伝達します。天井や設備機器等、非構造部材に対しても十分な耐震安全性を確保します。

・使いやすく愛着のわく施設

スパイラルボイドを介して、様々な機能が連結する、明快な全体構成を基本とします。「わかりやすいこと」「使いやすいこと」に配慮し、施設内外のあらゆる「バリア」を取り除き、利用するすべての人に配慮した施設とします。

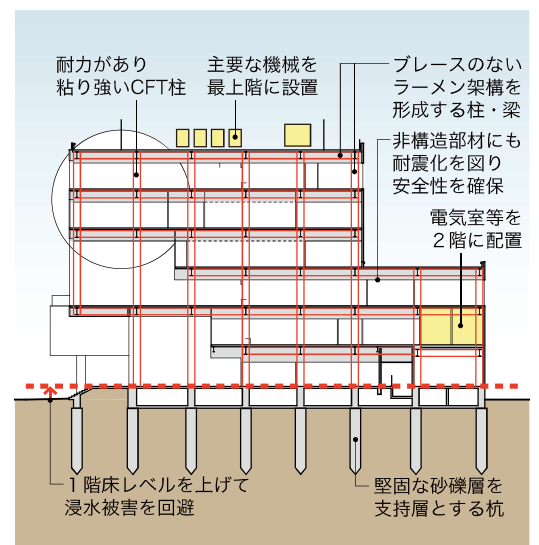


図 04-2 安全で安心な施設イメージ

1) 周辺環境に配慮した配置計画

- ・計画建物は、北側道路（国道11号線）から高松市夜間急病診療所への視認性を確保するとともに、敷地東側の幼稚園への圧迫感を軽減するため、東側道路（市道松島町4号線）から17m離れた位置に配置します。
- ・車いす使用者用駐車場（6台程度）は、入退時の利便性に配慮して、拡幅予定の東側道路に面して配置します。
- ・大型バス用駐車場（2台）は、敷地東側の幼稚園の安全に配慮して、西側道路（市道松島町6号線）に面して配置します。
- ・駐輪場は、東西両方向からの利便性に配慮し、東西に分散して配置します。
- ・荷捌き駐車場は、西側からとすることで、敷地東側の幼稚園や車いす使用者用駐車場との動線を明確に分けた安全な配置とします。
- ・東西の道路沿いには、敷地内歩道を計画し、歩行者の安全性を確保します。

2) 賑わいを創出する外部空間

- ・「にぎわい・街ひろば」を敷地北側に配置します。歩道と連続してひろばを計画することで、広がりと活気ある街並みを形成します。また、軒下空間とすることで、雨天でも利用可能なひろばとして整備します。
- ・敷地南側には「ひだまり・憩ひろば」を配置します。屋外活動やイベント等、楽しく交流できる、日当たりのよい多目的ひろばとして計画します。
- ・屋外2つのひろばに加え、内部の「ふれあい・夢ひろば」、内外3つのひろばを整備し、多様な利用が可能な共用空間を創出します。

3) 明快な敷地内動線計画

- ・一般利用者は、主に北側道路からアクセスすることを考慮して、北側正面中央の視認しやすい位置に玄関を配置します。「にぎわい・街ひろば」から連続した、明るく分かりやすい計画とします。
- ・南からの入口は、南側の東西通り抜け通路に面した位置とします。バスによる団体利用者への対応を容易にするとともに、駐車場、駐輪場からも利用可能なものとします。
- ・各出入口には、階段に隣接して、緩やかなスロープを設け、バリアフリーに配慮したものとします。



図05-1 配置イメージ



図05-2 敷地内動線イメージ

1) 1階 [ふれあい・夢ひろば]

- ・玄関正面、建物の中心に「ふれあい・夢ひろば」を配置。施設の中心となる吹抜空間とするとともに、多目的室を隣接して配置することで、一体的な利用を可能とします。また、施設のシンボル空間として、アートを取入れたデザインとします。
- ・「ふれあい・夢ひろば」に面して階段・エレベーターを設置し、利用者をスムーズに上階へ導きます。また、玄関からわかりやすい位置に総合案内を設置します。
- ・図書の受入れ、整理作業のため、資料室を荷捌き駐車場・サービス用（非常用）エレベーターに隣接して設けます。

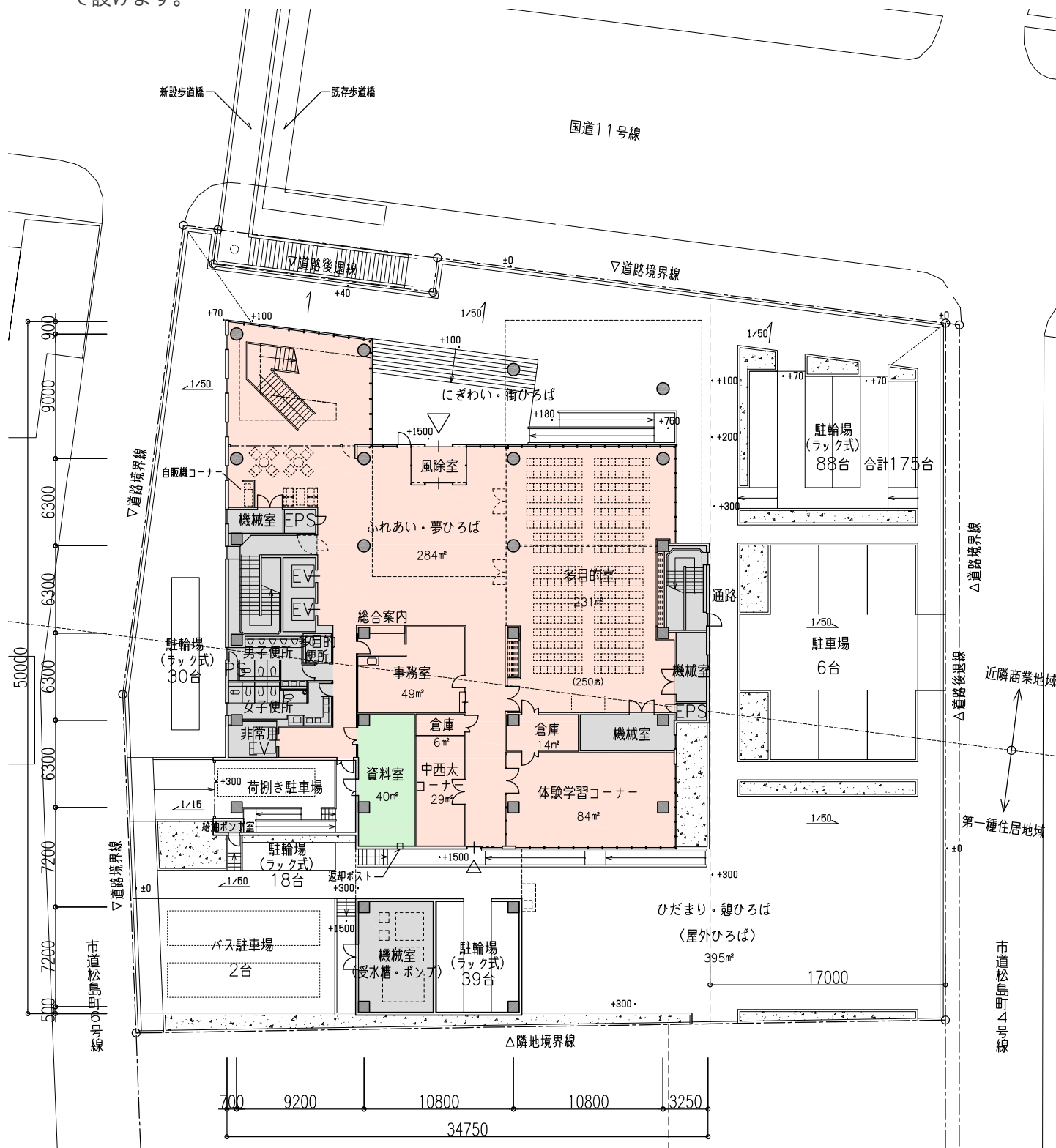


図 06-1 配置・1階平面図 S, 1:400

2) 2階 [市民・こども図書館]

- ・「ふれあい・夢ひろば」の吹抜周囲に、閲覧室をワンルームで計画。安定した採光を得られる落ち着いた北側を一般閲覧ゾーン、日当たりのよい南側を児童閲覧ゾーンとします。書架を放射状に配置することで、見通しの良い閲覧空間とします。
- ・総合カウンターは、閲覧室中央の視認しやすい位置に配置します。
- ・事務室は、サービス用エレベーターに近接した利便性に配慮した配置とします。



図 07-1 2 階平面図 S, 1 : 400

3) 3階 【子育てプラザ】

- ・プレイルームは、2層の吹抜空間とし、上下階の吹抜と階段により連続したアクティブな空間とします。天井面にプラネタリウムの球体を見せることで、上階の科学体験館の存在をわかりやすく表現します。
- ・みんなのひろばは、パパママカフェ・厨房を隣接させ、一体的な利用を可能とします。また、乳幼児の利用に配慮して、子供便所・授乳室を併設します。
- ・ファミリーサポートセンターは、相談室と共にプライバシーに配慮して、独立した配置とします。
- ・事務室は、フロア中央に配置し、子どもの利用する諸室への見通しを確保します。こども未来館の管理事務室として機能します。

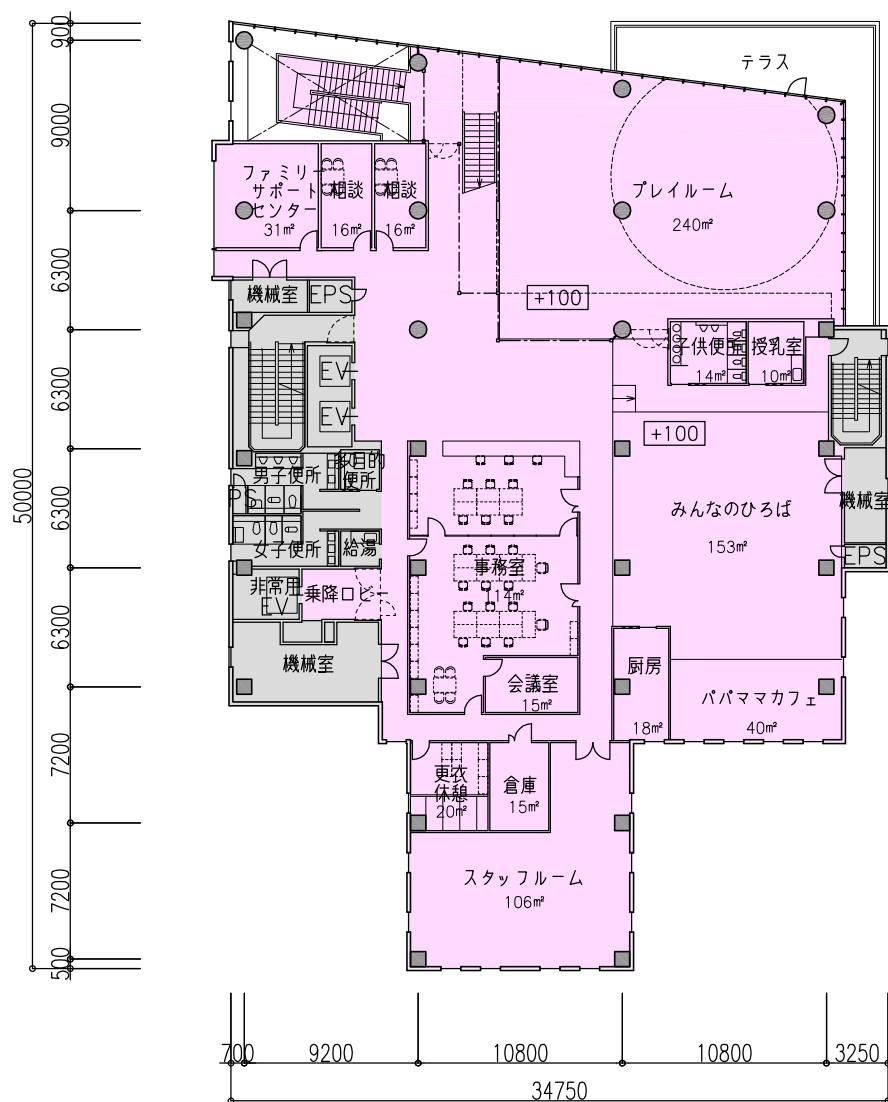


図 08-1 3階平面図 S, 1 : 400

4) 4階 【科学体験館】

- ・科学展示室・昆虫標本展示室は、吹抜けに面したフロア中央に配置。展示のしやすい整形な平面形状とします。
- ・収蔵庫は、各展示室・サービス用エレベーター双方に隣接させ、利便性に配慮した計画とします。
- ・科学体験ひろばは、連続する吹抜空間に配置し、自由に見て、学ぶことのできる空間とします。
- ・環境負荷低減の取組みのひとつとして、南側の屋根面に太陽光発電パネル（10 kW）を設置します。

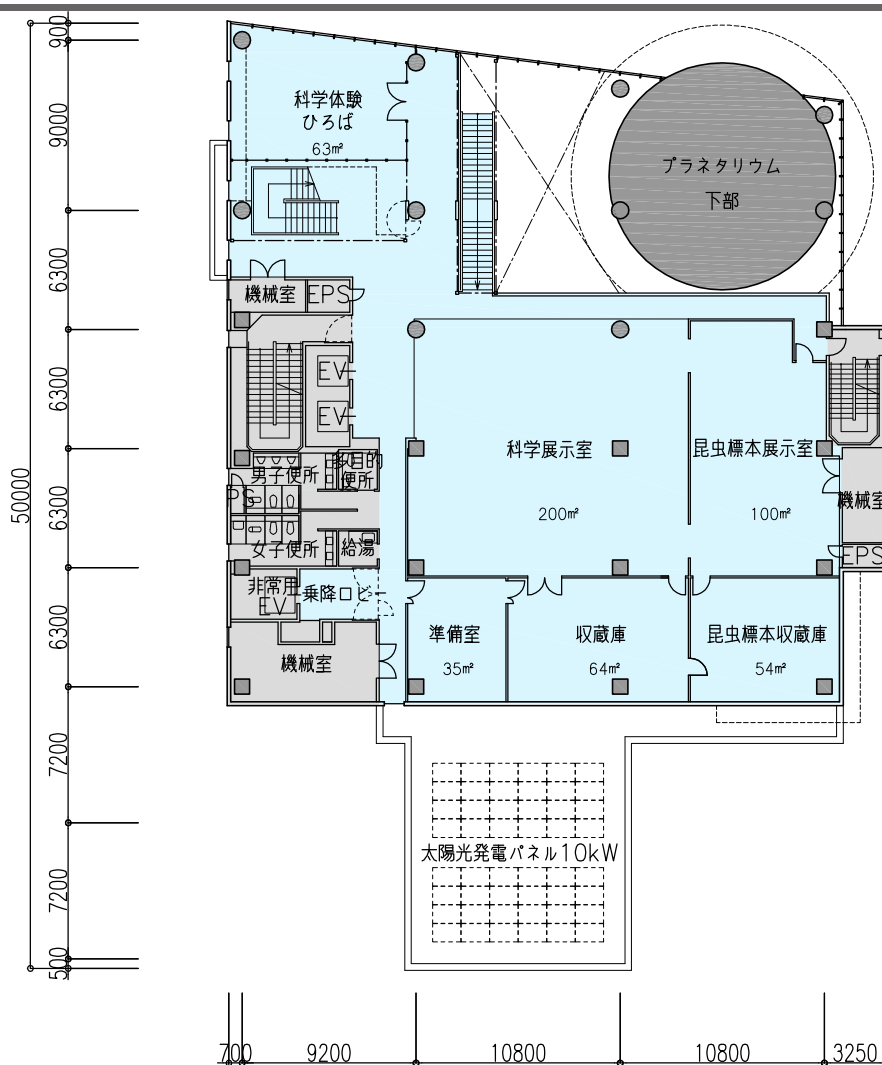


図 09-1 4階平面図 S, 1 : 400

5) 5階

【科学体験館】【平和記念館】

- ・プラネタリウムと平和記念館を隣接させ、学校等の団体利用の利便性を確保します。
- ・プラネタリウムは、連続する吹抜空間の終点に配置。80 席程度の収容人員とします。
- ・平和記念館展示室は、整形な形状とし、見やすい展示ができる空間とします。
- ・映像学習室を平和記念館入口に配置し、学校等の団体利用のレクチャー・ガイダンスに利用します。
- ・収蔵庫は、展示室・サービス用エレベーター双方に隣接させ、利便性に配慮したものとします。

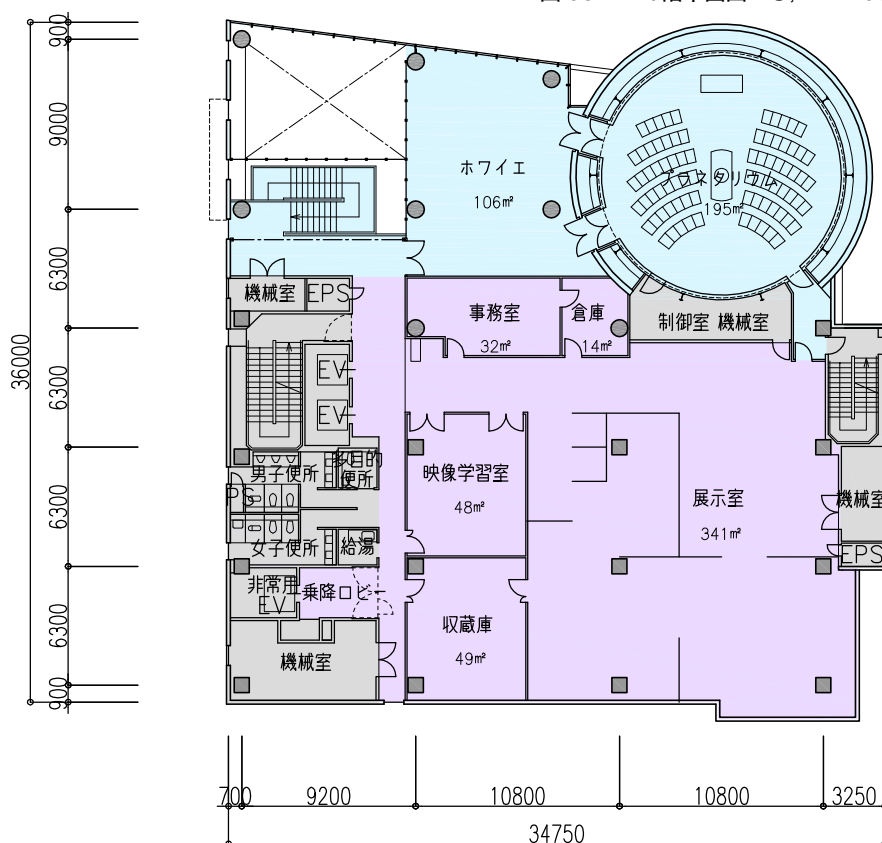


図 09-2 5階平面図 S, 1 : 400

6) 6 階 【男女共同参画センター】

- ・ふれあい交流サロン、ミーティングスペースをワンフロアで計画。多様な利用が可能な計画とします。
- ・学習研修室は、移動間仕切により分割が可能。多目的な利用に対応可能です。
- ・託児室を北側の落ち着いた位置に配置。子供便所や給湯室などを設置します。
- ・相談室は、プライバシーの確保に配慮した位置に配置します。

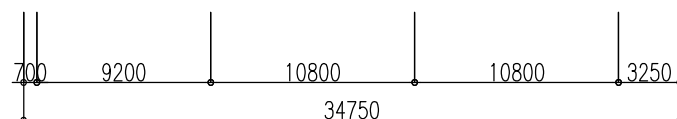
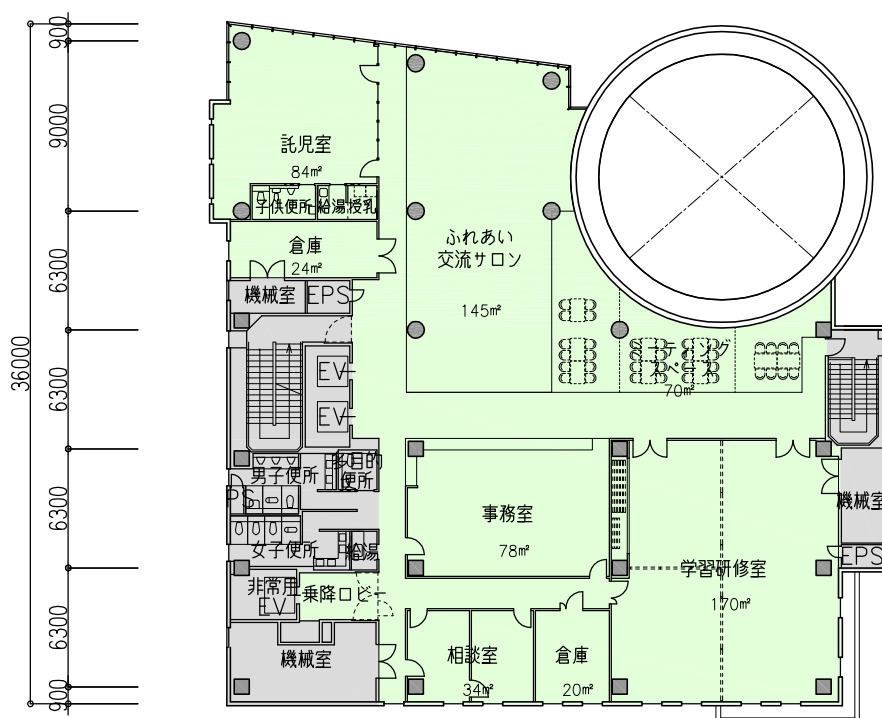


図 10-1 6 階平面図 S, 1 : 400

7) 7 階

- ・設備機器の機械室、屋外機置場を配置します。
- ・南側には、天体観望用のスペースを確保します。

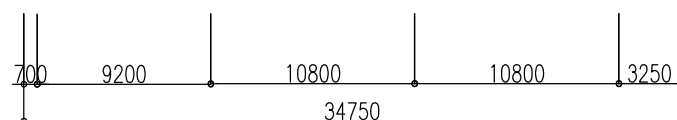
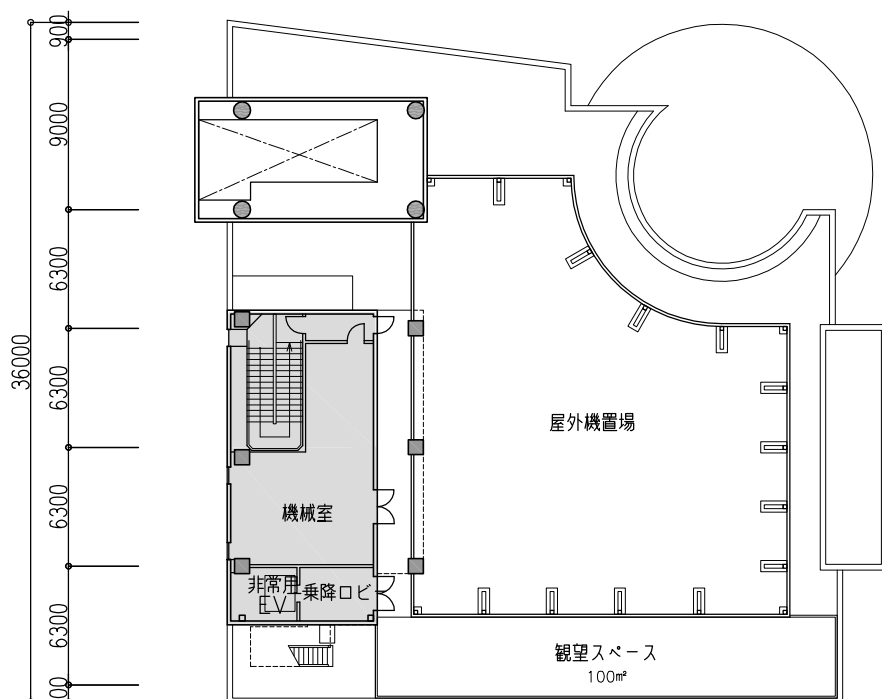


図 10-2 7 階平面図 S, 1 : 400

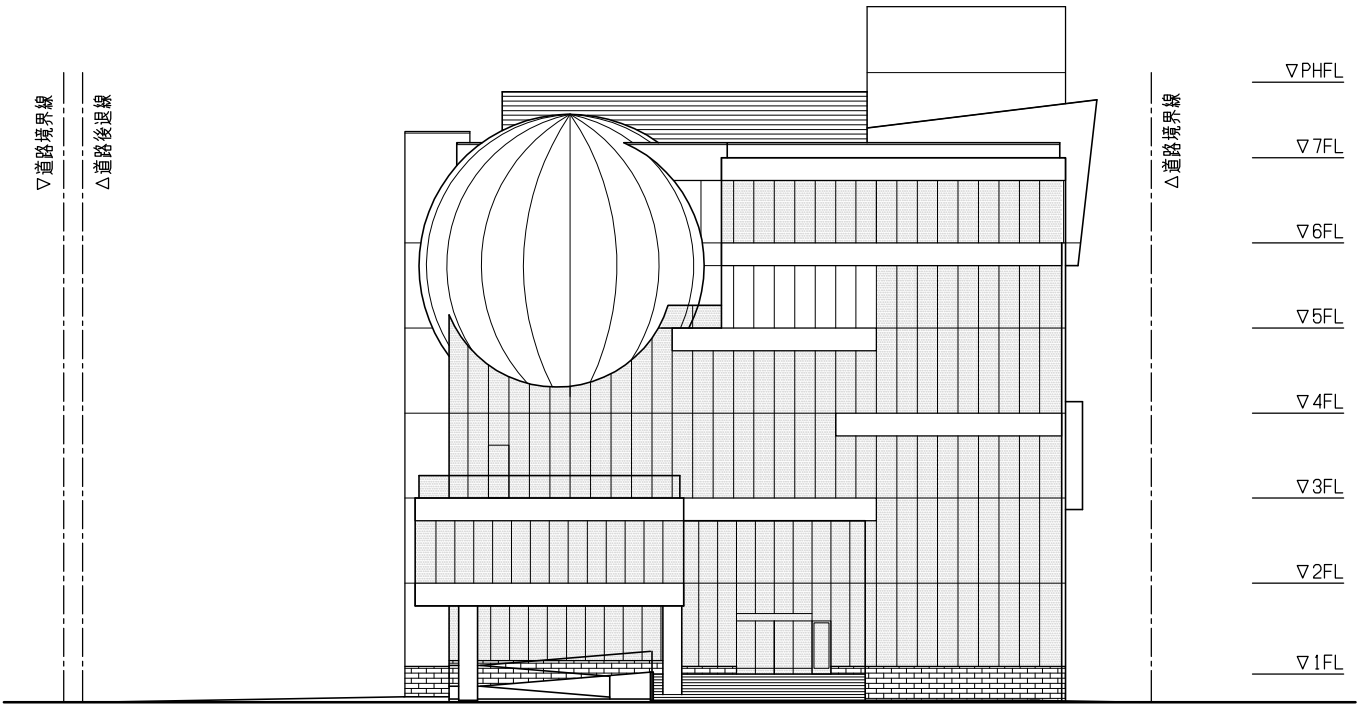


図 11-1 北立面図 S, 1 : 400

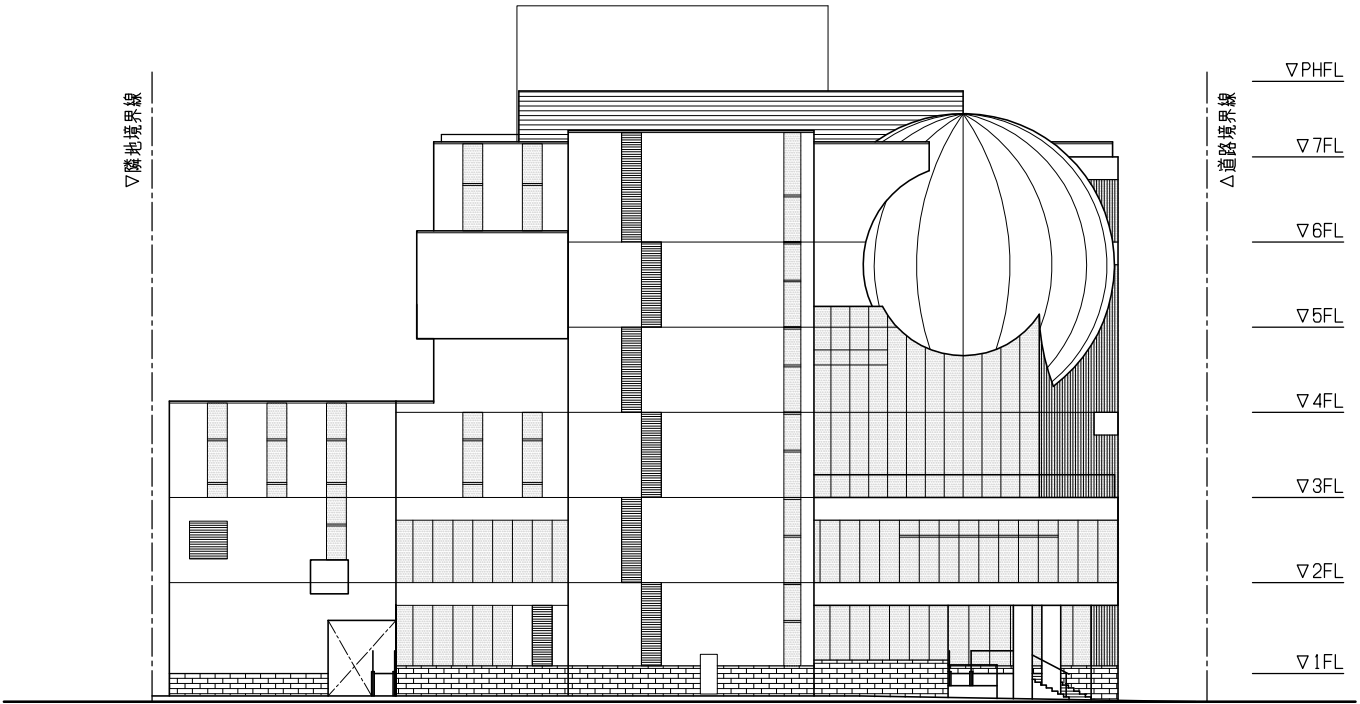


図 11-2 東立面図 S, 1 : 400

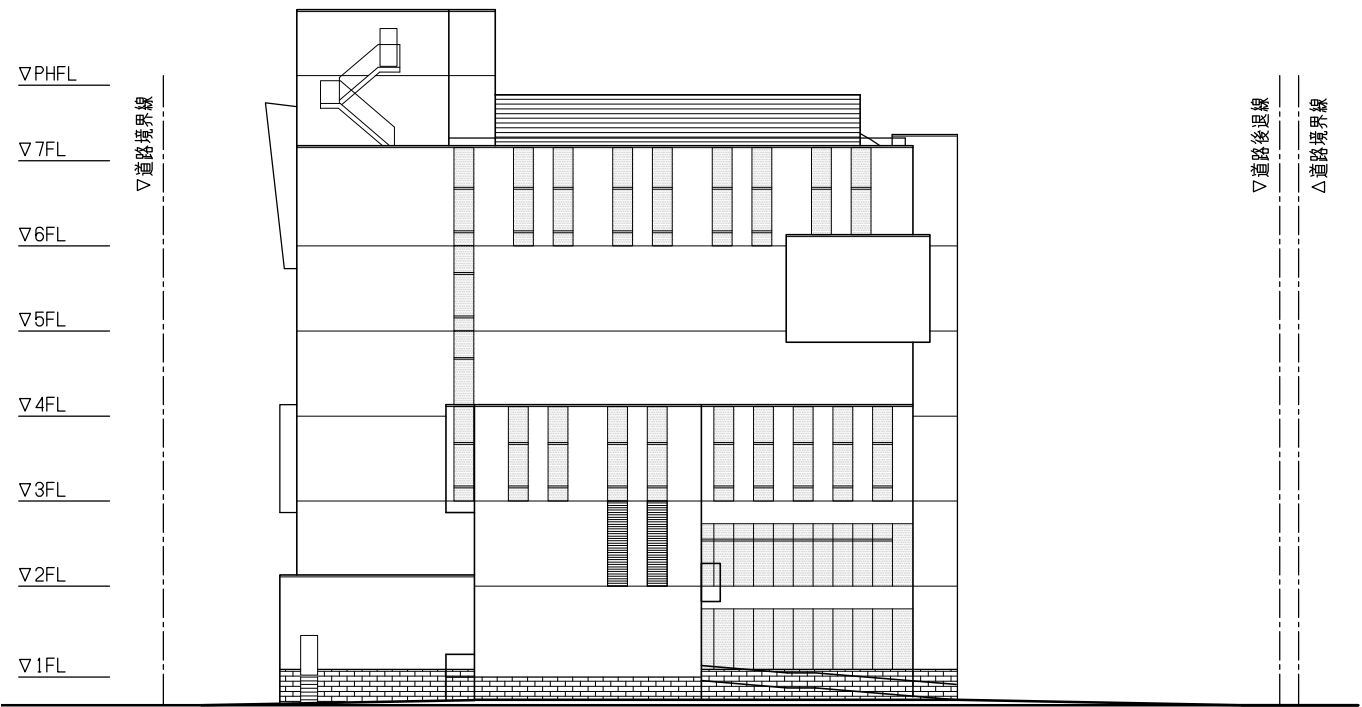


図 12-1 南立面図 S, 1 : 400

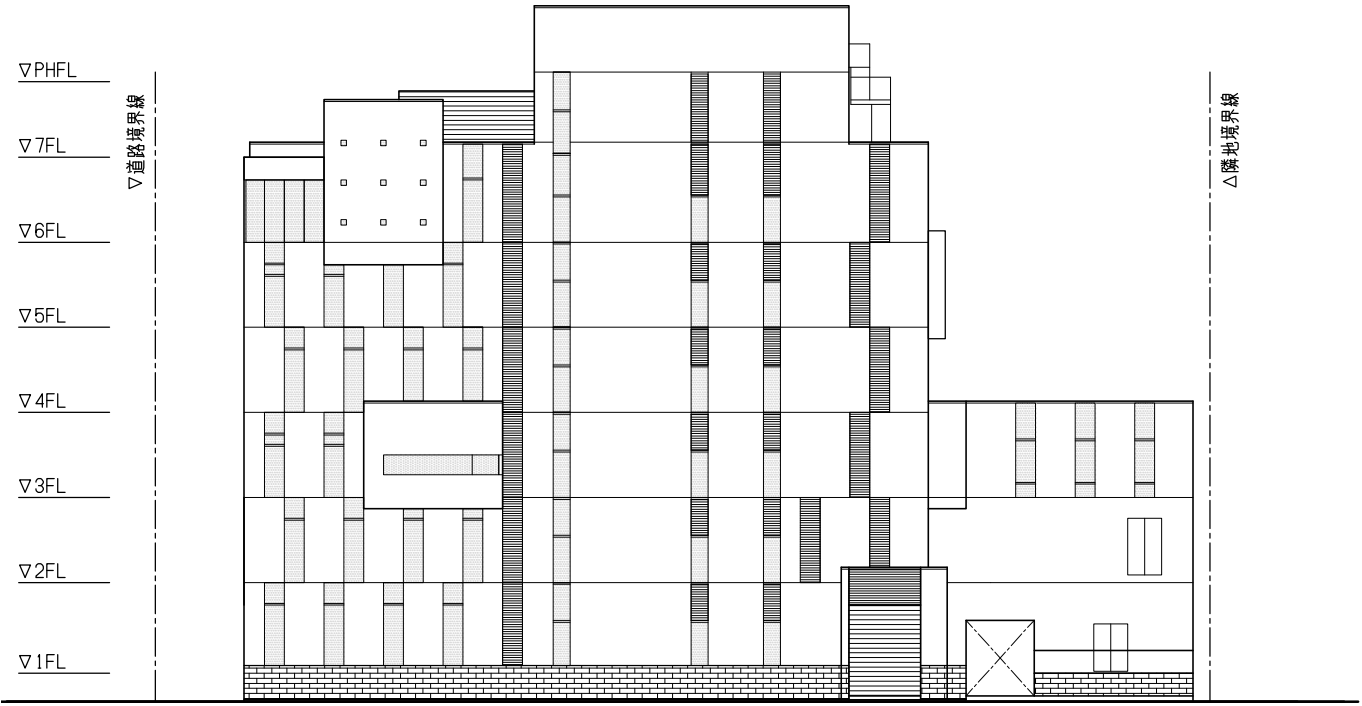


図 12-2 西立面図 S, 1 : 400

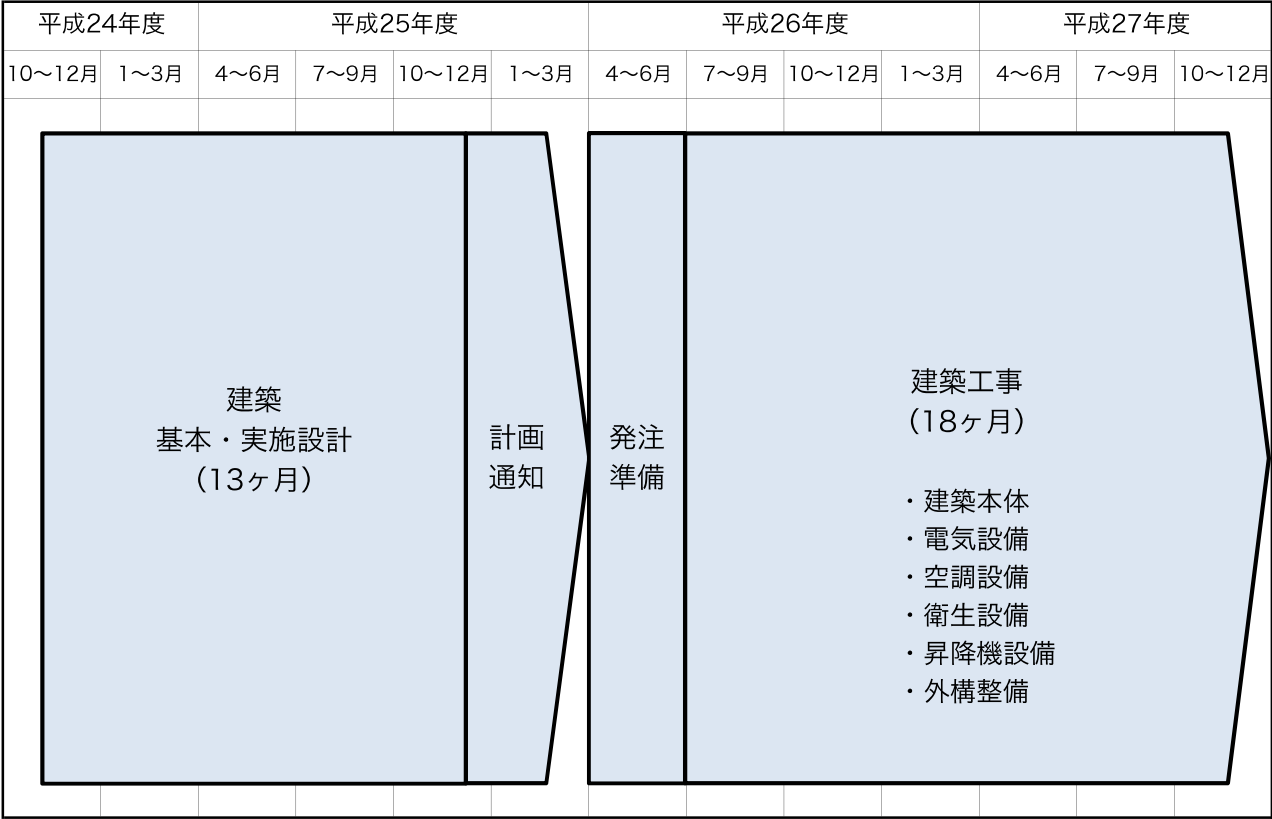


図 13-1 工程表

【建築設計における検討事項】

関係団体等からの意見

1 男女共同参画センター基本計画掲載分

	主な意見
ミーティング スペース	パーテーションで仕切り，テーブルやイスを配置 登録団体用のミーリング BOX を設置
学習研修室	大会議室と小会議室を設置
	2～3 分割可能な可動間仕切り仕様 必要設備（映像投影，ネット環境，テーブル，イスなど）
相談室	2 室を確保
	相談待合（プライバシー確保のために間仕切りできるようにする。）
	プライバシーの配慮
	防音対策の環境整備
ふれあい交流 サロン	ビデオ・DVD コーナーは，ふれあい交流サロンの中のインターネット 検索や図書閲覧コーナーと一体的に配置
	図書数の現状維持，パンフレット架の容量検討，インターネット PC の設置，ビデオ・DVD は，ソフト・ハード共に現状維持
	センター紹介（情報提供はパネル展示。情報内容・情報量要検討）
託児ルーム	独立した託児室
	授乳室の設置
	こども未来館利用者を含めた利用者数を見込み，現状 26 m ² を，独立 した託児室として大幅拡充
	授乳室に隣接して給湯室を設置
事務室	作業スペースは，事務室横に設置し，管理等における利便性を確保
共通	男女 WC，多目的 WC の設置（女性用の比重を高く）

2 その他

- ・託児室内のトイレの設置（大人・子どもの兼用が望ましい。）
- ・託児室を可動間仕切りにより区分
- ・相談室内の電話および非常用ベルの設置
- ・登録団体の活動を発信する掲示板の設置 など

【高松市男女共同参画センター他2館基本計画（抜粋）】

第Ⅴ章 3館(こども未来館・平和記念館・男女共同参画センター)の連携

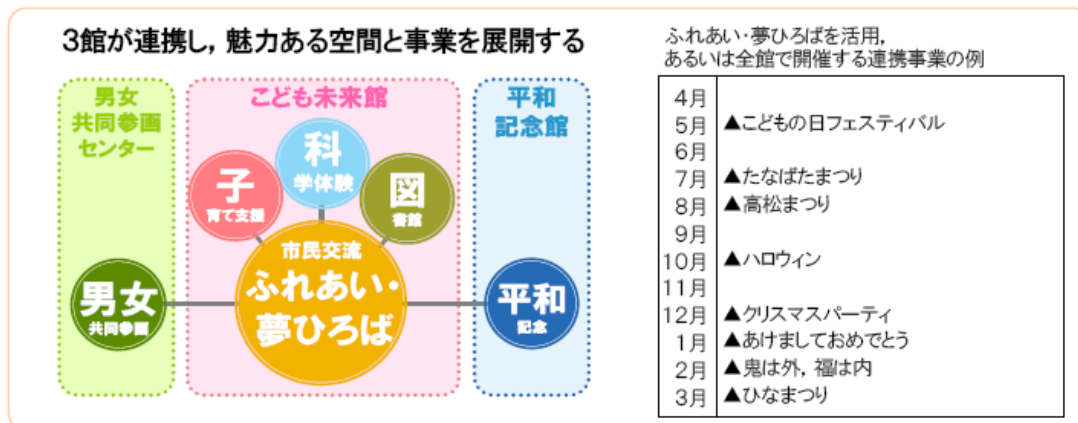
1 3館連携の在り方、方策

こども未来館・平和記念館・男女共同参画センターの3館が、それぞれ特色を活かしながら結びつき、交わることで、子どもから大人まで幅広い市民が多様な関わりを持ち、にぎわいと交流を生み出すことが必要である。

こども未来館と平和記念館、男女共同参画センターが融合、連携した施設とすることが必要である。

(1)ふれあい・夢ひろばを活用した3館の連携

- 市民交流の場となる「ふれあい・夢ひろば」で、3館が融合した事業を展開することにより、複合施設ならではの連携による多様な市民の参画とにぎわいを創出する。



(2)それぞれの施設ごとに強みを活かした連携事業を展開

- こども未来館と平和記念館、男女共同参画センターの各施設間で、お互いの強みを活かし、市民活動団体などの新たな活動の場を提供したり、新たな事業プログラムを実施することにより、連携事業を展開する。
- ふれあい・夢ひろばや多目的室は、施設のすべてのゾーンと連携し、市民交流を促進するとともに、中高生の居場所・交流の場としての活用やプログラムを提供する。
- 科学体験館と市民・こども図書館、平和記念館が連携して、中高生の利用を促す。
- 科学体験館、平和記念館が連携して、学校等の団体利用の利便性を確保するとともに、個人等の利用を促す。
- 子育てプラザと男女共同参画センターの登録団体などが連携して、子育て支援の事業やプログラムを充実させる。



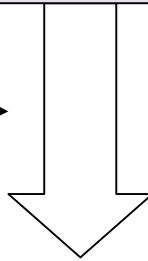
男女共同参画センターとこども未来館等との連携

連携に当たっての考え方

男女共同参画センターが設置される建物は複合館であり、各施設の専門性（強み）を生かした事業展開が可能となる一方、こども未来館の独自性を確保するため、フロアや館内の動線など、建物内の区分を明確にしている。

したがって、他館のコンセプトを尊重する中で、連携により効果が期待できるものについて、可能な範囲で事業を実施する。

3 館連携運営協議会



施設間の連携

- ・「ふれあい・夢ひろば」や「多目的室」での連携

男女共同参画週間関連事業

男女共同参画フェスティバル関連事業

男女共同参画をテーマにした写真展 等

- ・子育てプラザ、市民・こども図書館等での連携

共催による子育て関連事業の開催

図書等の情報 等

- ・情報発信での連携

館内行事の一元化 等

- ・託児室の活用による連携

施設と登録団体との連携

- ・登録団体の紹介
読み聞かせ、子育て 等